

2021年9月12日

関東学生バドミントン連盟
所属大学各位

関東学生バドミントン連盟

2021（令和3）年度 関東学生秋季リーグ戦における連絡事項について

昨今の新型コロナ影響の高止まり、及び緊急事態宣言延長を受けまして、関東学生秋季リーグ戦（以下、秋リーグ）関東学生バドミントン連盟（以下、学連）内にて、学連会議を開催し、以下の決議を取りました。

記

1. 入替戦の実施中止について

以下の理由で今秋リーグの入替戦実施を中止する判断をしました。後期総会及び秋リーグ要項にて、入替戦を実施する前提で案内していた中で、各大学の期待、希望を違えることになり、関係各位に心よりお詫び申し上げます。

- ①1、2部校においては、緊急事態宣言延長の結果、使用予定日だった体育館の使用不可の通知が直前に参り、その影響から日程短縮し、競技運営方式を変えて実施せざるを得ない状況に立ち至っている。
- ②3～6部リーグでは、リーグ戦が開始されている一方で、参加校の内13チームから、大学からの指示による参加辞退の連絡が学連に届き、33チームが秋季リーグ戦の申込がなかった。これは、春季リーグ開催時以上の数となっており、春の時点及び後期総会で伝えていた「正常なリーグ運営」からほど遠い現実が存在している。そのため、実質的に入替戦の環境にない状況である。

2. リーグ戦実施方式について

上記1.の通り、緊急事態宣言を踏まえて、日程短縮とならざるを得ないリーグも発生しており、通常の運営方式（6チーム参加の場合は、5チーム総当たり）ではなく、競技運営方式を変えて実施できること、各リーグにおいて、少ない参加大学であることや、日程の短縮化を踏まえた試合形式を認めることとする。ただし、実施前に必ず学連に報告・相談し、承認を得た形とすること。

以上